



JA
ごとう

2024

7

JULY
JAごとう
No.221

すべての議案を承認

第23回 通常総代会

定植後の灌注で生育が揃う

ほめられかぼちゃ 山口廣行さん

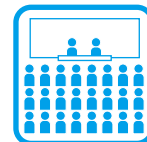
共同購入商品で美味しく食べよう

女性部 料理講習会

農作業にふれ『食』の大切さを知る

青年部 食農教育活動

食農教育活動の一環で行われた芋植え(奥浦小学校)



すべての議案を承認

●第6次中期経営計画の最終年度となる本年度、「農業者の所得増大」、「農業生産の拡大」、「地域の活性化」の実現に向けて引き続き取り組んでいきます。



第23回通常総代会

厳しい農業情勢が続く中、参加した総代からは、五島農業の将来に向けて活発な意見や質問が出され、今後のJAIに対する期待が高まりました。



開会にあたり挨拶する家永組合長

JAIごとうは6月27日、第23回通常総代会を五島市東浜町にあるカンパーナホテルで開催しました。

開会にあたり家永弘組合長は「緊迫する世界情勢と金融不安が農業経営にも多大な影響を与える中で、出資配当の提案を与える中で、出資配当の提案

ができる事に組合員の皆様へ感謝します。自己改革を進め、農業と地域の発展のため第6次中期経営計画の達成に取り組んで参ります」と挨拶しました。

総代会では、上程された議案全てが承認され、令和6年度の事業活動が本格化します。

第23回通常総代会議案

報告事項 ① 令和5年度 貸借対照表、損益計算書及び注記表の内容並びに独立監査人の監査報告及び監事の監査報告について

第1号議案 令和5年度事業報告及び剰余金処分案承認の件

令和5年度の事業報告内容をご説明し、ご承認をお願いいたしますことにあわせ、当期の未処分剰余金について法定事項の所要の積立その他当組合定款に基づく積立金並びに配当として処分を行い、残余を繰り越すことのご承認をお願いするものです。

第2号議案 令和6年度事業計画設定の件

令和6年度の「事業計画」のご承認をお願いするものです。

ただし、年度途中において事業計画の変更が生じた場合でも、軽微な変更でかつ組合員に特別の負担を伴わない限りにおいては、理事会に一任願います。

第3号議案 固定資産取得・処分の件

管内農業の深耕と魅力のある事業展開を維持するために、自己資本の基準の維持と施設の有効活用を念頭に置きながら、固定資産の取得・改善等についてご承認をお願いするものです。

ただし、具体的な取得・処分の時期及び金額については、理事会に一任願います。

なお、年度途中において取得・処分計画に変更が生じた場合でも、軽微な変更でかつ組合員に特別の負担を伴わない限りは、理事会に一任願います。

第4号議案 令和6年度理事及び監事の報酬支給額決定の件

役員の報酬については、昨年度の支給実績及び事業実績、経済情勢の変化等諸般の事情を踏まえ提案しております。

理事の報酬は総額37,800千円以内とし、各理事の支給額及び支給方法については理事会に一任します。なお、理事は19名であります。

監事の報酬は総額9,580千円以内とし、各監事の支給額及び支給方法については監事の協議に一任します。なお、監事は5名であります。

第5号議案 令和6年産米麦等のバラ検査及び抽出検査に関する権限委任の件

売渡し米麦等の検査に際し発生した刺米等の受領及び処理について、その取扱いに関する一切の権限を組合に委任することをお願いするものです。

第6号議案 定款の一部変更の件

以下の内容について、所要の整備を行うものです。

「刑法等の一部を改正する法律(令和4年法律第67号)」と、令和5年4月1日に施行されました「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律(令和4年法律第56号)」により、根拠規定の変更等が行われたこと等を踏まえ、所要の変更を行うものです。

ただし、定款変更の認可申請に際し、法令その他行政庁の指示による定款の字句その他の事項についての修正加除は理事会に一任願います。

附帯決議 この総代会において決議された事項で、権利義務に関しない軽微な事項、字句の修正及び行政庁の指示による修正は理事会に一任願います。

ほめられかぼちゃ 山口廣行さん

定植後の灌注で生育揃う



ほめられかぼちゃ

●6年前からJA全農とMVM商事が取り組むかぼちゃの日本全国産地リレー。
『五島のほめられかぼちゃ』というバリューチェーンの確立を目指し4年目の挑戦が始まりました。



妻の洋子さんとかぼちゃを収穫する様子。
金属製コンテナの縁には不要になったカーペットを使ってかぼちゃの傷防止用のカバーが施されています。

JAごとうほめられかぼちゃ部会では、兵庫県神戸市に本社を置くMVM商事(株)と提携して、甘くてホクホクとした美味しさが特徴の『ほめられかぼちゃ』の生産に取り組んでおり、今年度は22名が11畝のかぼちゃを栽培しています。

6月中旬、五島市野々切町にある山口廣行さん(70)の畑では『ほめられかぼちゃ』の収穫が始まりました。

「かぼちゃの栽培で一番大切なことは生育を揃えること」と熱く語ってくれた山口さん。

「生育初期が肝心で、苗を定植して5日ほど経った頃に動力噴霧機と専用ノズルを使って、苗の株もと近くに刺して水



生育を揃えることで作業効率も良くなると話す山口廣行さん。

を灌注します。これは日照りに関係なく行います。そうすることで生育が揃い、時期を同じくして着果し、玉が並びます。結果、収穫適期を揃って迎えられる作業の効率も上がります。初期の段階で放置していれば、そこから生育の差がどんどん大きくなってしまいます」。

こうして見事に育ったかぼちゃの下には、よく見るとブラスチックの皿が敷かれています。この皿は、日光を反射してかぼちゃの下の部分にも光を当てることで、全体がキレイな緑色に色づくほか、土と直に接しないことで、湿気による病気も防ぐことができます。

収穫作業は、適期のかぼちゃ

令和6年普通期水稻 種まき・苗配布・田植え

3万6500箱の苗を配布

●令和6年産普通期水稻は、5月18日から黒蔵と富江の育苗センターで種をまき育苗。
6月8日から生産者に配布されました。



水稻



苗配布

苗を取りに来た生産者のトラックに苗を積み込むようす。



種まき

種をまいた育苗箱をハウス内に並べるようす。



田植え

6月上旬から田植えが本格化。生産者からは梅雨の遅れで水を心配する声も。

令和6年産普通期米の生産に向けて、JAごとでは5月18日から黒蔵と富江の育苗センターで1週間かけて種まきが行われ、3週間の育苗期間を経て育った苗が、6月8日から順次生産者へ配布されました。

品種は、うるち米が「ヒノヒカリ」と「にこまる」、もち米が「ヒヨクモチ」で、2か所の育苗センターで合わせて約3万6500箱の苗が育てられました。

苗が配布された育苗センターでは、朝早くから列をなして並ぶ生産者のトラックに、職員らが協力し合い次々と苗を積み込んでいました。これから田植えをする予定だという生産者は「今年も良い苗を作ってもらって助かる」と笑顔で話しました。

地区別総代説明会の主な質疑・回答について

Q 決算報告でマイナスになっている事業については、項目ごとに要因分析はできているのか。また、次年度に向けてどのような対策を考えているのか。

A 各部長・次長を呼んで分析や話し合いをし、どうしたら計画を達成できるのか、定例会等でも話をしながら一つ一つ取り組んでおります。また高齢化や人口減少によつて事業量は右肩下がりとなっており、今年度については人件費が減ること、利益が出ている状況です。しかし職員数が減ることは大変な問題ですので、職員募集には特に力を入れて取り組んでいるところです。また農産物の販売についても、色々と検討しながら取り組んでいきたいと思っています。

Q 長崎W2号のタンパクの含有量は上がっているのか。
A 穂肥え・実肥えが難しく、厳しい状態ですが、他のJAでは比較的良好で単価も上がっております。

Q 付加価値の高い農産物（オーガニックの麦などを積極的に導入してはどうか。

A 有機部会を立ち上げ、有機栽培にも取り組みたいと思っております。麦についてはライスセンターの利用が難しい部分があるので、厳しいのではないかと思います。

Q 防災拠点計画について教えてほしい。
A 五島市と協定を結び、直売所を中心に大規模災害時の防災拠点にするというものです。

Q 上五島でも高菜の栽培はできないのか。
A 高菜はタンク設備が必要となり、まとまった量を作らなければなりません。上五島の土地や輸送面を考えると難しいと思いますので、トウガラシや山椒など軽量作物の推進を行っていきたいと思っています。

Q 店舗の商品価格が高いが、安くできないのか。
A 仕入れ値が高いので、ドラッグストアなどのチェーン店のようには安くできないのが現状です。価格で劣る分、生鮮食品やサービスに力を入れて取り組んでおります。



共同購入商品で美味しく食べよう

●JA女性組織では、「つながろう」「まもろう」「かかわろう」の3つを合言葉に仲間や地域への想いを大切に、次世代へつなげる活動に取り組んでいます。

女性部活動



三井樂



富江



西部



福江

「Aごとう女性部は『家の光』料理講習会を6月14日の富江支部を皮切りに管内5か所で開催しました。

今年は「共同購入商品で美味しく食べよう」をテーマに国産へのこだ

わりと安全・安心の品質を提唱するエコープマーク品を使ったメニユー6品を用意。ほとんどのメニユーは『家の光』のバックナンバーで紹介されています。



上五皂

参加した部員の方々は、J Aの担当者から今回の料理について説明を受けると、メニユーごとに分かれて早速、調理に取り掛かりました。

日頃作り慣れないメニユーでは、レシピを片手に確認しながら調理を進めること1時間。

出来上がった料理が容器に盛り付けられた頃、炊きあがった「トウモロコシのバターじょうゆご飯」をよそうと完成。皆でテーブルを囲んで美味しく頂きました。

JAごとう 地域貢献活動

五島市と災害時の協定を締結

●JAごとうはさまざまな地域貢献活動を行っています。
その一環として五島市と災害時の協定を結びました。



地域貢献



サインした協定書を手にする組合委員長と五島市野口市太郎市長（左）

ＪＡごとうは五島市と「災害時における避難所などの施設利用に関する協定」を結びました。この協定により、災害時に五島市の要請により、物資輸送の協力や、ＪＡが管理する施設を避難所として活用することが出来るようになります。

この協定は近年、台風等の災害は大型化する傾向があり、こうした大規模災害発生時の避難所確保を目的として結ばれました。万が一、大規模災害が発生した場合にはＪＡごとうの産直市場を避難所として開放する予定としています。

協定の締結にあたって家永組合長は、「地域貢献という理念を果たすべく、五島市との協力態勢をしっかりと構築し、有事の際でも地域の皆様へ安心を届けていきたい。」と語りました。

農作業に触れ、『食』の大切さを知る。

●さまざまな人々の手を経て生み出される農作物。普段、何気なく食べているこれらの食べ物はどうやって作り出されているのか、子どもたちに伝えることはとても大切です。

青年部活動



魚目小学校では、今年もかんころ餅の材料として、5年生がもち米を、3年生がさつま芋を作ります。5年生15名は5月から籾種の芽出しをして苗を育て、泥んこになりながら田んぼを整備して6月4日の田植えにこぎつけました。3年生12名は6月、芋の苗を植え付け。秋の収穫とかんころ餅作りを楽しみに皆で育てていきます。

魚目小学校

奥浦小学校

5月29日、澄み渡る青空のもとで、1年生から4年生の児童22名が芋植えを行いました。校舎の脇を流れる前田川を挟んで作られた畑には黒いマルチが張られた30㎡ほどの畝が6本。今年は、腐葉土をいれて土づくりから頑張ったという子どもたち。初めて芋植えをする1年生に上級生が優しく教えていました。



5月31日、1年生と2年生の児童34名が校舎の裏にある畑で芋植えを行いました。青年部員から鍬を使った畝の立て方を教わりながら、慣れない手つきで鍬を振るって不揃いながらも7本の畝が出来上がると、部員らが準備した100本余りの苗を全員で植えました。最後に苗にたっぷりと水をかけて秋の豊作を願いました。

三井楽小学校

本山小学校

6月13日、学校から歩いて10分ほどにある畑で2年生の児童10名が芋植えを行いました。殆どの児童が初めての体験で、青年部員の説明を聞く表情も皆真剣そのもの。戸惑いながら植える子どもたちも、しばらくすると慣れたようすで、約300本の苗を植えました。「とても面白かった。芋掘りが楽しみ」と笑顔があふれました。



青年部員らの指導を受けながら食べ物子どもたち自ら作る。その喜びは、秋になって大きな芋や美味しい米を収穫したときに実感するでしょう。

食農教育は、子どもたちに動物や植物の「いのち」を感じてもらい、豊かな自然や四季の尊さ、農業の果たす役割を伝え、「食」と「農」との強い繋がりを学んでもらうことが特徴です。食を支える農業を知るために畑や田んぼ等で植え付けから収穫までを体験することで、現場での様々な苦労を知り、感謝の気持ちや豊かな想像力を育むことができます。

「食」には、お腹を満たすだけでなく、「くらし」、「からだ」、「こころ」の3つの大切な役割があります。食を通じた健全な生活習慣。健やかな発育や健康維持。楽しい食事で情緒を育むことです。

JAごとう青年部では、「食」がもつ役割の大切さを伝える「食育」に加えて、「食」を支える農業に関する知識・体験を含んだ「食農教育」の活動に取り組んでいます。

交通安全を願い”黄色い傘”贈呈

●JA共済では、交通事故のない社会をめざして交通事故の未然防止や交通事故被害者支援など、さまざまな活動に取り組んでいます。

地域貢献

J Aごとうは、管内の五島市と新上五島町の教育委員会に小学新1年生に向けて学童傘303本を贈りました。

この傘は、J A共済が地域貢献活動の取り組みのなかで交通安全啓発活動の一環として「こどもの交通事故防止」に役立ててもらおうと毎年寄贈しているものです。

傘の色は、周囲に注意喚起を促す黄色で統一され、さして歩く際には前がよく見えるように一部を透明にした作りで、一般の傘と比べてより子供らの安全に配慮したものになっています。

6月7日に行われた五島市教育委員会での贈呈式では、

J Aごとうの杉本甚喜常務が「こどもたちが安全に通学できるように」と交通安全を祈願する傘と目録を村上富憲教育長に手渡しました。村上教育長は「毎年この傘を寄贈して頂いてとても嬉しく思います。管内の児童らの安全の為に有効に活用させていただきます」と感謝を述べました。

6月12日には、安田宏常務が新上五島町を訪れ、山本元之教育長に傘と目録を贈りました。小学生の交通事故が最も多く発生する梅雨の季節。傘をさしたこどもたちの安全には周囲の配慮も重要です。



五島市の村上教育長（右）に傘を贈る杉本常務



新上五島町の山本教育長（左）に傘を贈る安田常務

上・下地区 電化ショー

最新家電を揃えて開催。

●ジメジメした梅雨、そして猛暑が予想される本格的な夏の到来を前に、快適な暮らしに役立つ最新家電を揃えて展示会を開催しました。



電器展示会



6月1・2日に新上五島町石油備蓄記念会館で、6月29日・30日にはJ Aごとう本店敷地内にて、令和6年度の上・下地区夏期電化ショーが開催されました。梅雨時期とあってあいにく晴天とはならなかったものの、会場には多くのお客様が来場し、最新の家電や農機をじっくりと品定めしていました。時期的なものもあってかエアコンや除湿器といった商品が人気のようなでした。



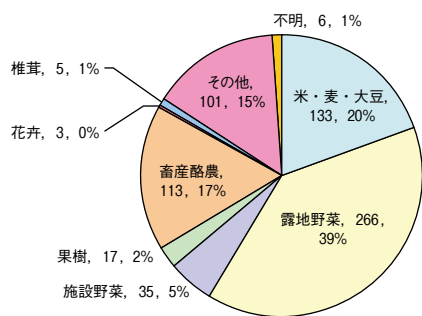
たくさんのご来場
ありがとう
ございました！

令和5年度組合員アンケート結果について

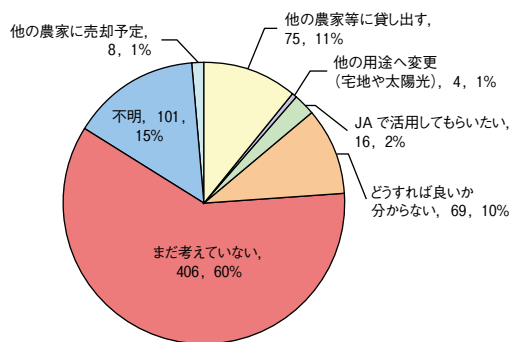
本アンケートは組合員との対話運動の一環として、組合員の状況や当JAの組織・事業・経営に対する意見や要望を把握することで関係深化を図り、JAへの意思反映や運営参画を目的として令和5年度に実施したものです。その一部をご紹介します。

正 組 合 員 ア ン ケ ー ト

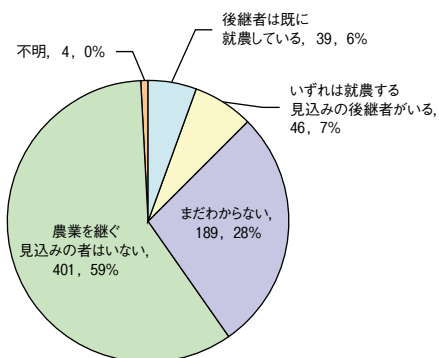
問. あなたの農業において、最も中心的な作物を教えてください。



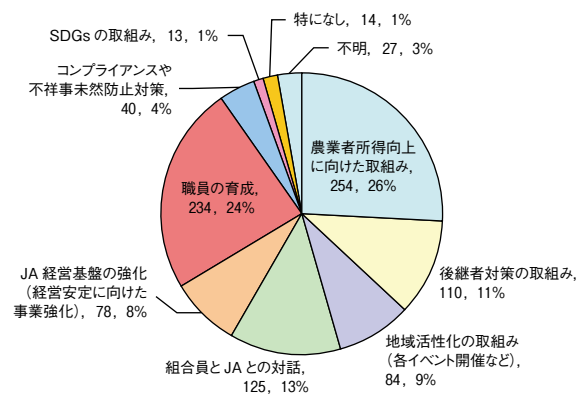
問. 今後、農地はどのようにされる予定ですか。



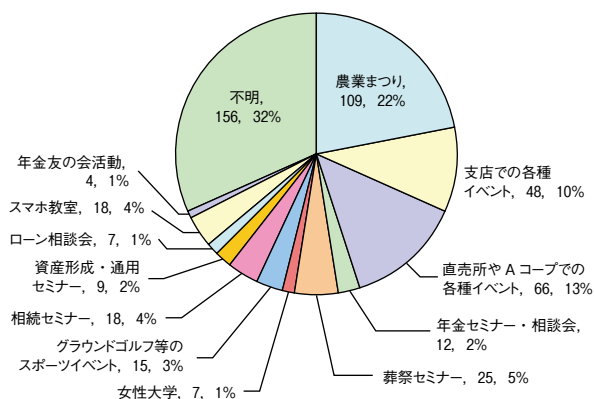
問. 農業の後継者はいますか。



問. JAに主として期待する活動について教えてください。



問. JAの活動で実施してほしい、参加してみたいものをお選びください。

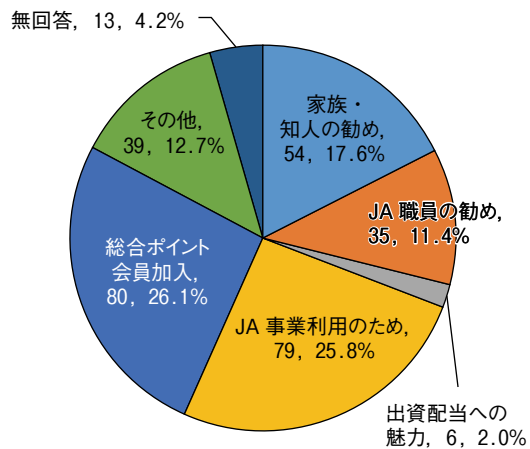


問. 農業者の所得増大に向けたJAの自己改革の取組みの満足度について教えてください。

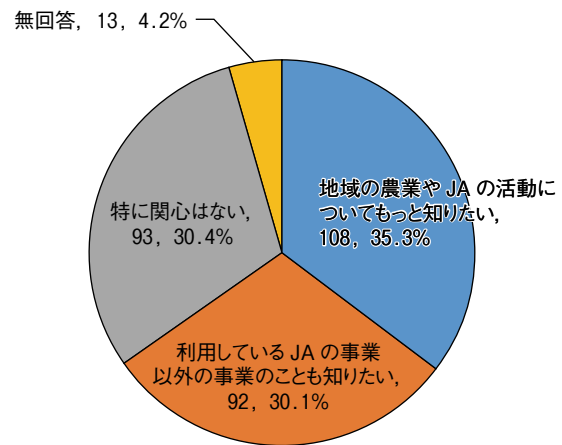
	満足している	概ね満足している	やや満足している	満足していない	不明
1. 後継者育成・生産基盤整備に向けた取組み	26	89	219	250	95
2. 農畜産物の販売価格向上の取組み	23	92	205	264	95
3. 農業生産資材の価格低減への取組み	19	78	205	294	83
4. 営農指導に関する取組み	29	99	201	256	94
5. 農業生産技術支援の取組み	24	83	207	261	104
6. 共同利用施設の設備投資と運営の取組み	21	89	221	238	110
7. 農業融資強化の取組み	24	84	228	229	114

准組合員アンケート

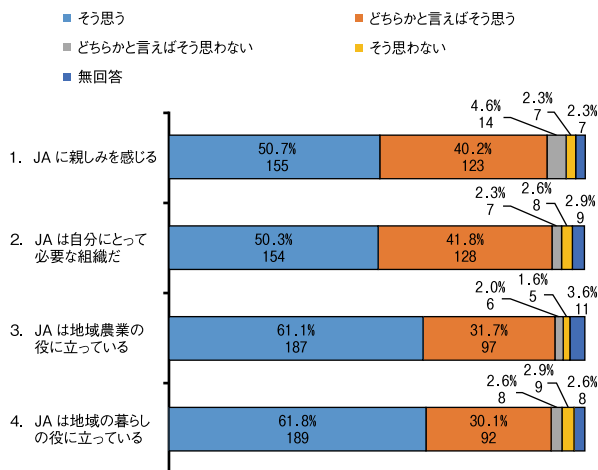
問. J Aごとうの准組合員に加入された理由はなんですか。



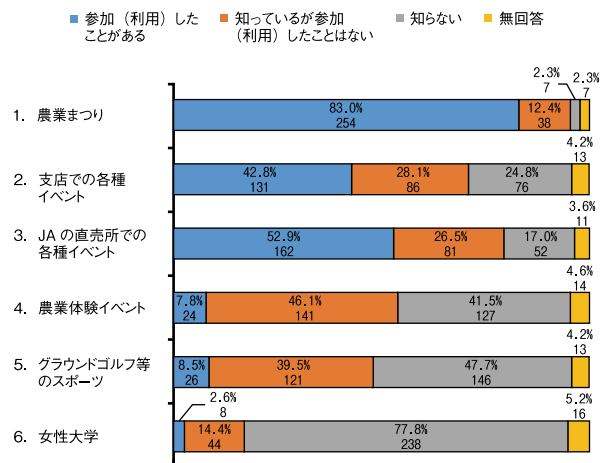
問. 地域農業や JA 事業に対する関心を教えてください。



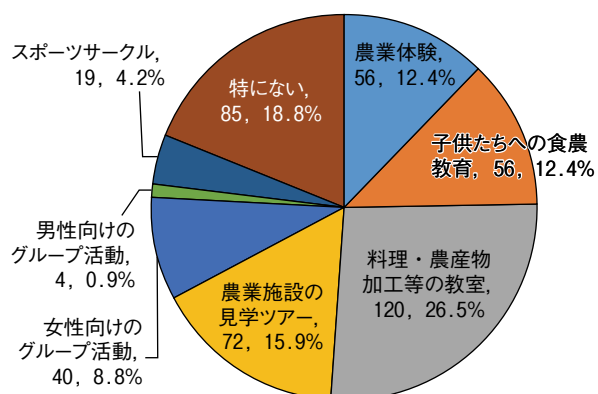
問. あなたの食や農に対する関心を教えてください。



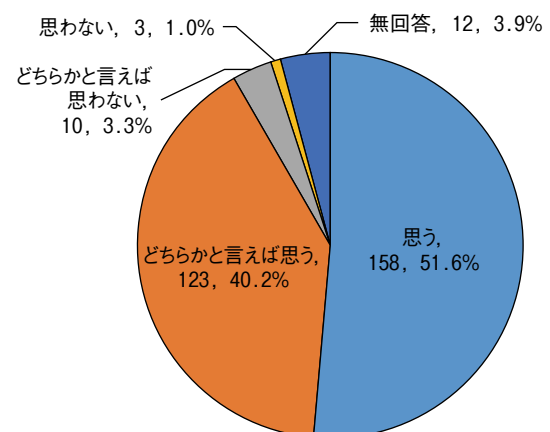
問. 以下のJAごとの活動等をご存じですか。



問. JAごとで実施されていたら参加してみたいイベントはありますか。



問. 地域の農畜産物を食べることや地域農業の体験などを通じて、ＪＡごとの地域農業の振興や地域づくりの活動を応援したいと思いますか。



令和六年度第二回理事会

令和六年六月五日(水)開催

次第

1 議案事項

- 議案No. 1 第23回通常総代会運営要領(案)について
 議案No. 2 総代会招集及び通知内容並びに総代会参考書類決定の件について
 議案No. 3 第23回通常総代会提出議案について
 議案No. 4 ※可決・承認された
 決算書類貸借対照表・損益計算書、剰余金処分案、注記表及び事業報告並びにこれらの附属細書)及び部門別損益計算書承認の件について
 議案No. 5 ※可決・承認された
 令和6年度事業計画設定の件について
 議案No. 6 ※可決・承認された
 固定資産の取得・処分について
 議案No. 7 ※可決・承認された
 役員賠償責任保険の更新について
 議案No. 8 ※可決・承認された
 農林中央金庫の2024年度資本再構築にかかる対応について
 議案No. 9 ※可決・承認された
 信用事業方法書(内国為替取引)の一部変更について
 議案No. 10 ※可決・承認された
 令和6年度コンプライアンス・プログラム実践計画について
 議案No. 11 ※可決・承認された
 令和6年度クローズドチェック計画について
 議案事項
 その他 ※可決・承認された

2 報告事項

- 報告No. 1 主な事業経過と行事予定について
 報告No. 2 産直市場「五島がうまい」4月末実績について
 報告No. 3 令和6年4月末食肉販売実績について
 報告No. 4 令和6年5・6月期県内家畜市場状況について
 報告No. 5 地区別総代説明会の主な質疑・回答について

報告No. 6 第6次中期経営計画の進捗について
 報告No. 7 マネロン等の防止にかかる対応状況について
 報告No. 8 令和5年度第4四半期コンプライアンス・プログラム実践報告について

報告No. 9 令和5年度第4四半期苦情・相談等及びヘルプライン対応状況について

報告No. 10 令和5年度第4四半期自主検査結果のとりまとめについて

報告No. 11 令和5年度第4四半期反社会的勢力排除対応管理先状況について

報告No. 12 令和5年度第4四半期余裕金運用結果について

報告No. 13 令和6年度第2四半期余裕金運用方針について

報告No. 14 令和5年度下期監事監査の結果について

報告事項
 その他

令和六年度第三回理事会

令和六年六月二十七日(木)開催

次第

1 議案事項

- 議案No. 1 令和6年度理事の報酬支給額及び支給方法について
 議案No. 2 ※可決・承認された
 行政庁へ提出する業務報告書及び連結業務報告書について
 議案No. 3 ※可決・承認された
 2024年ディスクロージャー誌の開示について
 議案No. 4 ※可決・承認された
 共済規程の変更について
 議案事項
 その他 ※可決・承認された

2 報告事項

- 報告No. 1 「内部統制システムに係る監事監査の実施規程」の一部変更について
 報告No. 2 令和6年度産麦仮渡単価について
 報告事項
 その他

施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。
 ☎0959-72-6214

WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを
 社会保険労務士へ相談してみませんか?
開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40
 3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

詳細は本店金融部までお問合せ下さい
 ☎0959-72-6212



青島 浄倫会館
 誠意と真心でご奉仕いたします
 事前のご相談も承ります

株式会社 JA ごとう葬祭

【本店】
 〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450
 電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】
 〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7
 電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



産直市場
五島がうまい

住所: 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1
 電話: 0959-88-9933 FAX: 0959-88-9922
営業時間: 9時～18時30分
9時～19時 (7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時(予約については別途)
 休業日: 棚卸日(9/末、3/末) 年始(1/1・2・3)

編集後記

だんだんと気温と高くなり、梅雨時期で湿度も高いことも相まって、農作業をされる組合員の皆様には大変な時期かと思えます。雨や曇りで日が陰っているとつい水分補給等を忘れてしまいがちになるかと思いますが、健康が一番ですのでこまめな水分補給を心がけて頂ければと思います。私としても、7月以降は様々なイベントがあり、外での撮影も増えて参ります。取材先で体調不良等で迷惑をかけることのないよう、気を付けて取材に励みたいと思います。
 (長瀧 俊一)



●JA ごとうNo.221 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211
 ●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。